新潟県報道資料

新潟県

令和８年11月18日
環境局環境政策課
〃資源循環推進課

新潟県環境賞、エコ事業所、優良リサイクル事業所、環境保全ポスターコンクールの受賞者が決定しました

県では毎年、環境に関する取組等が特に顕著である個人・団体、事業所を表彰しています。このたび、下記のとおり、各表彰の令和８年度の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

記

１　受賞者

（１）新潟県環境賞（別紙１）
【大賞】地域創り部門（１者）、カーボンゼロ部門（１者）、
エコライフ部門（１者）、環境保全部門（２者）、環境教育・学習部門（１者）

（２）新潟県エコ事業所（別紙２）
４事業所

（３）新潟県優良リサイクル事業所（別紙３）
３事業所

（４）新潟県環境保全ポスターコンクール 最優秀賞（別紙４）
小学校低学年の部（１者）、小学校高学年の部（１者）、中学校の部（１者）

２　表彰式

表彰式は、新潟県が主催する「にいがた環境フェスティバル2026」の中で行います。

（１）日時　令和８年11月28日（土）11時から12時30分まで

（２）場所　JR新潟駅 CoCoLo新潟１階 吹き抜け広場「ガタリウム」

（３）表彰　１(1)～(4)の各賞に加え、環境保全功労者等環境大臣表彰伝達表彰（別紙５）、愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会 金賞・銀賞（別紙６）の表彰を併せて行います

（４）取材　表彰式終了後に取材に対応します。（申込不要）

にいがた環境フェスティバル2026
ホームページ



【お問い合わせ先】
○表彰式、エコ事業所について
環境政策課カーボンゼロ推進室　秋山、横尾
電話：025-280-5642（内線2735）
○環境賞、環境保全ポスターコンクールについて
環境政策課環境政策係　高橋、山田（雄）
電話：025-280-5149（内線2692）
○優良リサイクル事業所について
資源循環推進課資源循環企画係　長澤、湯淺
電話：025-280-5160（内線2503）

別紙１

令和８年度新潟県環境賞の受賞団体

新潟県環境会議では、県民参加で環境保全に取り組む社会づくりに向けて、環境保全活動への意欲を高め、当該活動の普及促進を図ることを目的に、地域の優れた環境保全活動に対し表彰しており、31 回目となる本年度は６団体を表彰。

受賞者名、活動の概要については、以下のとおり。

部門	受賞者名、活動の概要
【大賞】 地域創り部門	**新潟市立新津第二小学校（新潟市秋葉区）**
	サケが帰ってこなくなった新津川の環境を改善するために、こどもたちの主体的な環境保全活動や行政等への積極的な働きかけ、地域の人々等との協働等により、こどもたちの環境保全に対する理解を深めるとともに、新津川のサケの遡上を目指している。
カーボンゼロ部門	**株式会社植木組（柏崎市）**
	建設会社として、環境負荷の低減を重要な課題と捉え、事業活動に伴う CO_2排出量の削減に取り組んでおり、自社施設の省エネルギー化や緑化、生産設備の燃料転換、エネルギーの地産地消、施工方法の工夫、ZEB・木質化など、事業活動の様々な場面で脱炭素を実施し、2025 年は 2013 年度比 41.8%の CO_2排出削減を達成している。
エコライフ部門	**新潟市立早通南小学校（新潟市北区）**
	校内の花壇を利用した３年生児童全員による「グリーンカーテン」づくり体験を契機に、「にいがたゼロチャレ 30」を学習し、その普及定着のため「こどもエコチャレンジ」の実践を促すなど、家庭に情報を発信する役割を担うことで、環境問題に関心をもたせ、気候変動対応や地球温暖化防止に資する人材を育成している。
環境保全部門	**あてま森と水辺の教室　ポポラ（十日町市）**
	モリアオガエル、ホタル、ニホンリスのそれぞれの生育環境変化に応じた保全活動により、野生動物が暮らしやすい環境づくりに取り組むとともに、様々な自然体験プログラムの提供を通じて、環境保全活動を行い、自然とふれあう機会を提供することで、自然の大切さや理解を深めることを目指している。
環境保全部門	**松之山野鳥愛護会（十日町市）**
	前身の団体から 70 年間探鳥会を継続し、野鳥に親しむ活動により野鳥愛護の精神を普及し、自然のしくみのたくみさや美しさを感じ、自然を愛護しようとする心を育てるとともに、野鳥を通じ、正しい知識のもとで生物多様性を学ぶ機会を創出している。また、ブッポウソウの保護活動や野鳥の撮影マナー向上にも取り組んでいる。
環境教育・学習部門	**森井紙器工業株式会社（燕市）**
	段ボールの製造を通じ、省エネルギー、リサイクル等を行っている。工場見学や出張講義を実施し、地域児童・生徒や留学生等が環境への理解を深め、資源の有効利用や循環型社会の形成に対する意識を高めるとともに、一人一人が自らの暮らしや社会の中でできる環境配慮について考え、行動するきっかけを提供している。

※新潟県環境賞の詳細な活動概要及び受賞者コメントについては、以下県ホームページを参照

https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kankyoseisaku/1352844036989.html

別紙２

令和８年度「新潟県エコ事業所表彰」の受賞事業所

新潟県では、地球温暖化対策に積極的に取り組む事業所を「エコ事業所」として登録し、優れた取組を実施した事業所を新潟県環境会議（議長：新潟県知事）が表彰。

令和８年度は、温室効果ガス排出量を前年度比 1%以上削減するとともに、その取組内容が、ア 創意工夫、イ 持続性、ウ 発展性、エ 波及効果の観点で優れた４事業所を表彰事業所に決定。

事業所（所在地）	理由
株式会社マツウラセイキ （村上市）	ア　エコアクション 21 体系図による管理体制のもと、排出量の管理を徹底している。オフセット LPG の導入に加え、照明の LED 化や高効率トランス・コンプレッサーへの更新などに取り組み、CO_2排出量の削減を図っている。 イ　エコ事業所としての取組期間：令和２年度～ ウ　カーボンオフセット燃料（燃料油）や HV 車の導入、省エネ機器への切替えを進めるとともに、中小企業向け SBT 認証、エコバディスの取得に取り組み、更なる環境負荷低減に取り組んでいる。
下村企販株式会社 （燕市）	ア　電気、LPG、都市ガスの使用量や費用を毎月把握し、昨年比 2%削減するために、クラウドシステムを活用して CO_2排出量の管理を実施している。また、太陽光発電設備の増設、人感センサー付き照明の導入により、創エネ・省エネに取り組んでいる。 イ　エコ事業所としての取組期間：令和４年度～ ウ　冬季間のサーバー室の暖気を室内の暖房に活用、事務所窓ガラスの UV カット強化を進め、更なる省エネ化と CO_2排出量削減に取り組んでいる。 エ　バイオマス素材を活用した商品開発や交換部品の販売を通じて、商品の長期利用を促進している。
社会福祉法人見附福祉会 ケアガーデン新幸 （見附市）	ア　毎月の電力使用量をグラフ化して施設内で共有するとともに、電力使用量ピーク時には不要な照明や機器の使用を抑えることを徹底するなど、施設運営に応じた削減対策を実施している。 イ　エコ事業所としての取組期間：令和５年度～ ウ　LED 照明や省エネ型空調設備への更新を進めるとともに、ペアガラスの設置やサーキュレーターの活用による空調効率の向上を図っている。
株式会社三幸 （聖籠町）	ア　管理部を中心とした実施体制のもと、削減計画の立案及び効果検証を行うとともに、不要機器停止の徹底、洗浄用温水の使用量適正化、フォークリフトのバッテリー車への入替、生ゴミ処理機導入による廃棄物発生量の低減などを実施している。 イ　エコ事業所としての取組期間：令和５年度～ ウ　太陽光発電設備の導入に加え、省エネ型空調設備への更新や建屋の断熱改修など、更なる省エネルギー対策を進めている。

※新潟県エコ事業所表彰の詳細な取組内容及び受賞者コメントについては、以下県ホームページを参照

https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kankyoseisaku/ecozigyousyo-reiwa8zyusyou.html

別紙３

令和８年度「新潟県優良リサイクル事業所表彰」の受賞事業所

新潟県環境会議では、事業者のリサイクル等を推進するため、事業活動に伴う廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化へと積極的に取り組み、優れた成果をあげた県内事業所を「新潟県優良リサイクル事業所」として表彰。

令和８年度は３事業所を受賞事業所に決定。

事業所（所在地） ※五十音順	取組概要
株式会社コバヨウ （新潟市中央区）	・県内唯一の再生ドラム缶事業者として、使用済みドラム缶の回収から再生、販売までを一貫して行い、リユースを通じて資源の有効活用と廃棄物の発生抑制を推進している。 ・全国でも先駆的なリース・レンタル事業を通じ、適正な維持管理による廃棄物の発生抑制を図るとともに、顧客ニーズに応じた最適な容器を提案することで、使用本数そのものの削減も進め、資源の循環利用に貢献している。
株式会社サンプラスト三笠 （見附市）	・プラスチックトレー及びシートの製造工程で発生する端材を再利用するインハウスリサイクルを 35 年以上継続し、廃棄物の削減と資源の有効活用を推進している。また、植物由来PE（ポリエチレン）を配合した製品や薄肉化製品など、環境に配慮した製品の提案にも取り組んでいる。 ・食品用途にも対応した高い品質と安全性を確保しながら、端材の再資源化から容器成形までを一貫して行う体制を構築し、プラスチック資源の有効活用と資源循環の推進に貢献している。
シモダ産業株式会社 （柏崎市）	・使用済み鋳物砂を再生処理し、再生砂として鋳物砂の原料に再資源化することで、資源循環の推進と天然資源の保全に寄与している。 ・焼却施設の未利用熱を活用したバナナ栽培による排熱の有効利用や、等外品バナナの商品化による食品ロス削減に取り組むとともに、企業視察の受入れ、出前授業、産学連携などを通じて循環の取組を広く発信し、循環型社会への理解促進に貢献している。

※新潟県優良リサイクル事業所表彰の詳細な取組内容及び受賞者コメントについては、以下県ホームページを参照

https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shigenjunkan/recycle2026-kekka.html

別紙４

令和８年度新潟県環境保全ポスターコンクールの受賞作品

県では、子どもの頃から身近な環境に興味・関心を持ち、これを保全しようとする心を育むとともに、環境を意識した行動のきっかけ作りのため、小学生及び中学生を対象としたポスターコンクールを実施。

今年度も多数の応募をいただき、審査の結果、下記のとおり受賞作品を決定。

◆最優秀賞作品

新潟市立浜浦小学校

３年　村山（むらやま）　実照（みちてる）　さん



新潟市立上所小学校

４年　濱田（はまだ）　小晴子（こはるこ）　さん



上越市立城西中学校

３年　佐藤（さとう）　瑞穂（みずほ）　さん



◆各賞の作品数

	最優秀賞	優秀賞	奨励賞	（応募作品数）
小学校低学年の部	1	2	3	9
小学校高学年の部	1	2	4	９９
中学校の部	1	2	6	３９

◆入賞者の作品展示

11 月 28 日（土）に JR 新潟駅「ガタリウム」で開催予定の「にいがた環境フェスティバル 2026」で入賞作品の展示及び最優秀者の表彰式を開催。

県内３か所程度で入賞作品を展示予定（展示場所・期間は決まり次第県 HP で公表）であるほか、11 月 24 日（火）、26 日（木）に東アジア酸性雨モニタリングネットワーク（EANET）の国際会議の会場においても、展示を行う。

※令和８年度環境保全ポスターコンクールの審査結果についての詳細は、以下県のホームページを参照

https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kankyoseisaku/2026kankyoposutashinsakekka.html

別紙５

新潟県報道資料

新潟県
令和８年６月 18 日
環境局環境政策課

環境大臣表彰「地域環境保全功労者表彰」及び「地域環境美化功績者表彰」を県内の団体が受賞しました

毎年６月の環境月間にあわせて、地域環境保全及び地域環境美化に関し特に顕著な功績があった者（団体を含む。）に対して、その功績をたたえるため、環境大臣による表彰が行われています。本年度は下記のとおり、県内の団体が受賞しました。

記

１　県内の受賞者・功績概要

○地域環境保全功労者表彰

団体名	功績概要
十日町市立飛渡第一小学校 （十日町市）	飛渡川の水質検査、サケの放流など、長年に渡り環境学習と環境保全活動を継続している。また地域住民と一体となったブナ林体験学習や米作りを行い、学習発表等を通じて地域の活性化に取り組んだ。

○地域環境美化功績者表彰

団体名	功績概要
”清流”荒川を考える流域ワークショップ （村上市）	荒川河川敷のゴミ拾いや荒川の魅力発見等を流域全体で実践、荒川を地域づくりに活用する流域住民ネットワークを創出する活動を実施している。

２　表彰

後日県による伝達表彰を予定しており、詳細が決まり次第お知らせします。

◇ 他県の受賞者等の詳細については、環境省のホームページをご確認ください。
https://www.env.go.jp/press/106854_00004.html







本件についてのお問い合わせ先
環境政策係　高橋、山田
電話：025-280-5149（内線 2692）

別紙６

新潟県報道資料

新潟県

令和８年９月 18 日
環境局環境対策課

「令和９年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会」の審査結果

標記大会について、愛鳥モデル校等から応募された作品を対象に、審査会を９月７日に開催し、下記のとおり入賞者を決定したのでお知らせします。

なお、金賞、銀賞、銅賞及び佳作の入賞作品は９月 19 日（土）から 10 月 25 日（日）まで、愛鳥センター２階ロビーに展示する予定です。

記

令和９年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール新潟県大会審査結果一覧

賞	小学校の部			
	学校名	学年	氏名	人数
金賞	胎内市立中条小	4年	佐藤　惺南	1名
銀賞	新潟市立浜浦小	5年	田中　心彩	2名
	新潟市立紫竹山小	2年	吉田　伊音	
銅賞	燕市立分水北小	5年	松井　莉子	3名
	新潟市立浜浦小	3年	髙橋　那奈	
	新潟市立紫竹山小	3年	濱田　茜	
佳作	新発田市立紫雲寺小	3年	倉島　弓真	6名
	阿賀野市立水原小	2年	見原　璃律	
	南魚沼市立上田小	4年	阿部　咲太朗	
	糸魚川市立下早川小	4年	渡辺　あお	
	糸魚川市立下早川小	3年	五十嵐　えれな	
	新潟市立紫竹山小	5年	横山　結衣	
計	入賞者数12名／出品者数90名			

賞	中学校の部			
	学校名	学年	氏名	人数
金賞	上越市立直江津東中	3年	斉藤　葵	1名
銀賞	五泉市立村松桜中	3年	弦巻　莉杜	2名
	上越市立直江津東中	3年	磯川　紬	
銅賞	五泉市立村松桜中	3年	山田　莉生	2名
	妙高市立新井中	2年	春日　結夏	
佳作	五泉市立村松桜中	2年	佐藤　凛花	5名
	五泉市立村松桜中	2年	瀧澤　寧々	
	柏崎市立鏡が沖中	2年	田辺　桜	
	上越市立直江津東中	3年	荒木　美莉愛	
	新潟市立新津第一中	3年	宮﨑　千尋	
計	入賞者数10名／出品者数63名			

※金・銀・銅賞に入賞した作品を、新潟県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里ホームページに掲載しています。

本件についてのお問い合わせ先
愛鳥センター紫雲寺さえずりの里
担当：高橋
電話：0254-41-4500(直通)